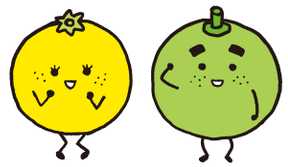
2024
10.16

宿毛市事前復興まちづくり計画
第2回　小筑紫地域ワークショップだより



3回目以降からのご参加も大歓迎！
ご家族やご友人をお誘い合わせの上、
奮ってご参加ください！！

第2回　小筑紫地域ワークショップを開催しました

令和6（2024）年10月16日（水）に第2回 小筑紫地域ワークショップを開催しました。当日は、12名の方にご参加いただき、小筑紫地域の事前復興まちづくりについて様々なご意見をいただきました。

ワークショップでは、「応急期～復興期の生活を想像してみよう」、「地域の復興における安全な住まいの場」をテーマに、2班に分かれて意見を出し合いました。

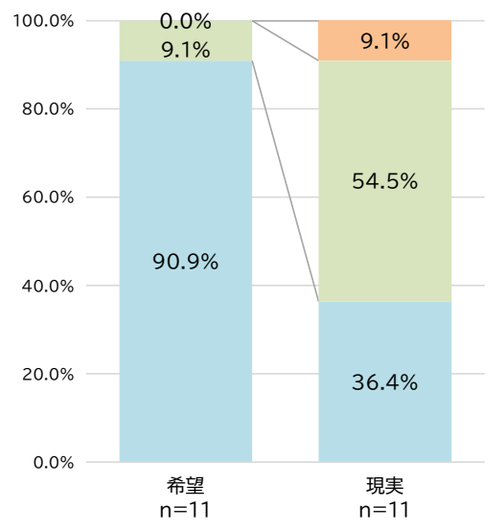
ワークショップ　各班に分かれて、活発な意見交換を実施しました。

発表　検討した内容について、それぞれ発表していただきました。

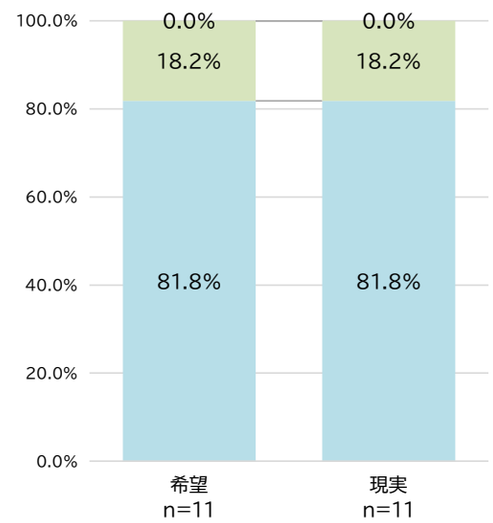
応急期から復興までの住まいの場を想像してみよう

応急期は、地域内を希望する人が9割と高くなっていますが、地域で応急期を過ごす場所が限られていることを踏まえ、現実的には、市内の被害が想定されていない安全な場所を希望しています。

復興期は、希望も現実も8割の方が地域内を希望しています。

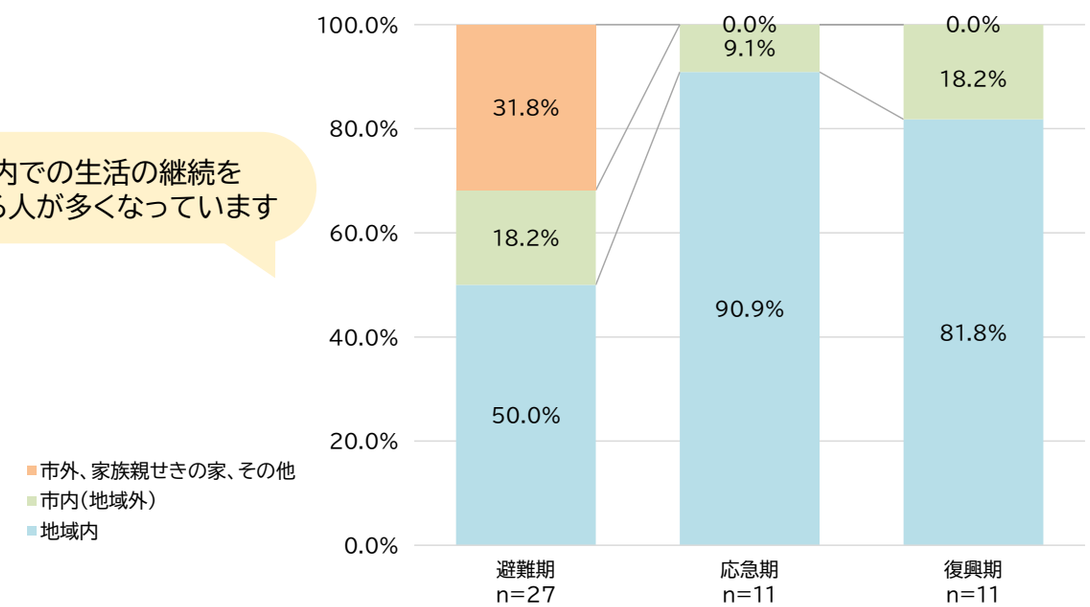


応急期



復興期

地域内での生活の継続を
希望する人が多くなっています



※避難期は、第1回WS結果参照